

煌 Kira-meki

皇學館中学校 第1学年
学年通信 第2号
平成29年5月8日(月)

通信のタイトルが、全員投票の結果、野崎優希さんの「煌」に決まりました。野崎さんのこのタイトルを考えた理由には、「中学校3年間のスタートからきらきら輝いてほしい、という意味でつけました。」とあります。このタイトルのように、32名一人ひとりがいつもきらきら輝く学年でありたいと思います。

入学して約1ヶ月がたちました。

皆さんは、4月、中学校での生活に慣れるために四苦八苦したのではないのでしょうか。難しくなった学習や各教科から出される毎日の宿題、さまざまな学校行事、土曜日授業や日曜日の部活動など、小学生の時とは大きく異なる生活に、とにかく追いついていくのが精いっぱいだったことと思います。しかしこの一生けんめいだった4月をへて、皆さんは確実に成長しています。入学当初はうまくできなかったことができるようになってきました。多かった忘れ物も、だんだん少なくなってきました。時間を自分でうまく管理できるようになり、行動にムダがなくなってきました。3年間の目標である「自分で考え、工夫し、正しく行動できる」姿に一歩一歩近づいているように思います。

しかし一方で、慣れてきたことでいい加減になったり、また、生活を自分でまだ管理できない人も少なくありません。「自分の力で頑張る。」ことを目標に努力しましょう。

神宮参拝

新緑香る4月12日(水)、神宮参拝がありました。皇學館中学校に入学したこと、これからの中学校生活を実りあるものとする、という決意を報告しました。

(内宮にて)



自然体験学習

天候に恵まれた4月28日(金)、自然体験学習で朝熊山登山を行いました。3年生と2年生のフォローを受けながら、各グループで協力しあい、約1時間半で標高555mの朝熊山頂上まで登り切りました。登り切った達成感と、頂上でみんなと食べたお弁当の味は忘れることのできない思い出になったことと思います。



保護者の皆さまへ

入学後約1ヶ月、ゴールデンウィークも終わり、生徒たちはずいぶん中学校生活に慣れてきているように感じます。しかし慣れてきたが故に気を抜いてしまうという課題もあります。これからも入学当時の気持ちを忘れず、けじめある学校生活を送ってほしいと思っています。

さて、ゴールデンウィーク明けのこの時期は、「5月病」という言葉もあるように、中学校生活の悩みや不安を強く感じる時期でもあります。学校でもお子さまの発言や行動、また表情などに常に敏感であれ、と職員一同努めておりますが、ご家庭におきましても、ぜひ適度な目配りをお願いできればと思います。「手は放しても目は放すな。」と言われるこの時期、手の放しどころを逸さぬよう、また決して目を放さぬよう、心がけたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

5月の主な予定

日	曜	行事	日	曜	行事
9	火	耳鼻科検診	18	木	英単語テスト 第1回
11	木	歯科検診	20	土	中体連 春季大会(振替休日)
13	土	授業参観・保護者総会	21	日	中体連 春季大会
16	火	人権意識アンケート	22	月	中間考査 発表 部活動停止
17	水	個人面談(生徒/担任 26日まで)	23	火	スマホケータイ安全教室
18	木	内科検診・校友会総会	29	月	中間考査 (31日まで)